

BULK CHEMICALS

株式会社バルクケミカルズ・ジャパン

2003年8月9日作成 整理番号 002

製品データ情報

バルククリーナー BK851

(スプレー用)

A. 特長

バルククリーナーBK851は、アルミ、亜鉛、鉄等の製品表面を洗浄するアルカリ性液体クリーナーです。特にアルミや亜鉛の製品においては、表面をエッチングしたりスマットが発生したりすることなく、洗浄することが可能です。

B. 建浴方法

バルククリーナーBK851の建浴方法は、まず、処理槽に工業用水を満たし、BK851の原液を所定の濃度になる様、加えていきます。通常の使用濃度は2~5 Vo(体積)%です。

例： 処理浴量 1000 ℓ、使用濃度が2%の場合

工業用水	980 ℓ	注入
BK851	20 ℓ	工業用水に添加

C. コントロールポイント

遊離アルカリ度：	9.6 ~ 23.0 ml
全アルカリ度：	10.0 ~ 24.5 ml (建浴当初)
温度：	39 ~ 66 °C

D. 滴定方法

遊離アルカリ度滴定

- 1) ピペットで処理浴サンプル 10ml を 125ml 三角フラスコに採り、100ml の蒸留水を加えて攪拌します。
- 2) 指示薬「フェノールフタレイン」を4~6滴加えて攪拌します。
- 3) 試薬「0.1N 塩酸」によって目盛り0位置までビューレットを満たします。
- 4) フラスコを緩やかにかき混ぜながら、ピンク色が消えるまで試薬をゆっくり加えます。
- 5) この時の試薬の使用量 (ml) が遊離アルカリ度です。

全アルカリ度滴定

- 1) ピペットで浴サンプル 10ml を 125ml 三角フラスコに採り、100ml の蒸留水を加えて攪拌します。
- 2) 指示薬「プロモクレゾールグリーン」を4~6滴加えて攪拌します。
- 3) 試薬「0.1N 塩酸」によって目盛り0位置までビューレットを満たします。
- 4) フラスコを緩やかにかき混ぜながら、黄色を呈するまで試薬をゆっくり加えます。
- 5) この時の滴定液 No. 20 の使用量 (ml) が全アルカリ度です。

BULK CHEMICALS

株式会社バルクケミカルズ・ジャパン

E. 処理槽のメンテナンスに関して

定期的な滴定実施（通常 1 回/シフト）およびそのデータを記録することによって、処理液の状態が確認され、製品の仕上り状態を常に良好に保つことと繋がります。ご面倒でも、日々の滴定およびそのデータ記録を慣行していただくよう、お願いいたします。

尚、バルクケミカルズ・ジャパンでは、ユーザ様の管理業務をお手伝いするプロセス管理システムをご提供しています。詳しくは、当社スタッフおよび代理店にお問合せください。

F. 設備に関する注意点

バルククリーナーBK851 が使用される設備（処理槽・シャワーブース等）は、軟鋼製、もしくは耐アルカリ性を有する FRP コーティングを施された材質が望ましいです。

G. 一般的な処理行程

バルククリーナーBK851 を使用する処理工程は、一般的に以下の通りです：

- No. 1：脱脂　－　バルククリーナーBK851
- No. 2：水洗　－　工業用水
- No. 3（オプション）－　酸洗または表面調整
- No. 4：水洗　－　工業用水
- No. 5：化成　－　E-CLPS®クロムフリー
- NO. 6：後処理（オプション）－　純水洗またはシーラー

上記管理手順や推奨事項は、一般的なラインで多数適用されているものの、ユーザ様固有の要求性能については、バルクケミカルズおよびその代理店のスタッフがそのラインに適した処理工程を個別にご提案させていただきます。

以　上

※ E-CLPS® は Bulk Chemicals Inc. の登録商標です。